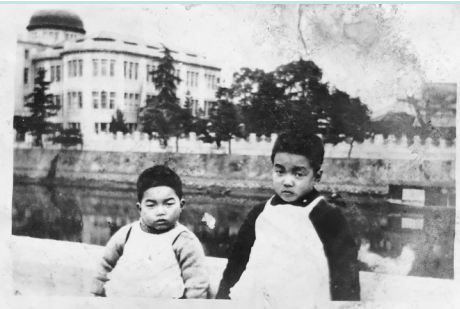


「記憶の解凍」

ワークショップ

「ヒロシマ・アーカイブ」／人工知能を使った「白黒写真のカラー化」



開催中の企画展で展示されている「ヒロシマ・アーカイブ」の制作に携わる、東京大学大学院の渡邊英徳教授を講師に招き、「ヒロシマ・アーカイブ」と、専用ソフトを使った白黒写真のカラー化を体験します。

原爆の被害を遠い過去の出来事ではなく、身近なものとしてとらえ、あらためて、平和の尊さについて共に考えましょう。

8月8日（水）13時～16時

広島市立中央図書館 3階 セミナー室
定員 20名（先着順・要申込・無料）
小学生以上対象

来館、電話、FAX、HPの専用フォームから申込

ワークショップ講師

渡邊 英徳 氏（東京大学大学院・教授）

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント、首都大学東京・准教授などを経て、2018年より現職。「ヒロシマ・アーカイブ」「ナガサキ・アーカイブ」「沖縄戦デジタルアーカイブ」などを制作。広島女学院高等学校との共同プロジェクトである「ヒロシマ・アーカイブ」や、「戦前の白黒写真のカラー化」を指導している。

お持ちいただくもの

- ・スマートフォンかタブレット端末
- ・戦前～戦後の広島の写真
- ・端末類や写真をお持ちでない方も参加可能です

*時間の制限により、お持ちいただいた写真すべてをカラー化できない場合があります。
*カラー化した写真は、白黒写真とともに、企画展会場で展示する場合があります。
*申込に際しての個人情報は、このワークショップのみに使用し、他に提供することはありません。
*このワークショップは、広島市高齢者いきいき活動ポイント対象事業です。

お問い合わせ・申込

広島市立中央図書館 広島市中区基町3番1号

TEL 082-222-5542 / FAX 082-222-5545

<https://www.library.city.hiroshima.jp/>

申込期間中の休館日：月曜日（8月6日を除く）、7月31日（火）

申込期間中の開館時間：火～金…9時～19時 土・日・8月6日（月）…9時～18時



図書館HP

